資料７

# 東京大学循環器内科の研究の情報公開

東京大学医学部附属病院・循環器内科におきましては、心臓・血管・血圧などのご病気について日々の患者様への診療を行いながら、新たな知見を加えることによって臨床の発展に寄与することを目指しています。その一つとして、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、Identification of patients and plaques vulnerable to future coronary events with near-infrared spectroscopy intravascular ultrasound imaging: a prospective, cohort study（LRP 試験）で得られた研究データを活用して人工知能（AI）を開発する研究です。

【研究課題】
虚血性心疾患の予後を予測する AI プログラム開発
（審査番号*****）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】
この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。
研究機関　　東京大学医学部附属病院　循環器内科
研究責任者　小寺　聡　（循環器内科　特任講師）

【研究期間】
承認日～2026 年 3 月 31 日

【研究の目的】
本研究では、LRP 試験で収集され匿名化されたデータである IVUS 画像とケモグラム画像、冠動脈造影検査画像、臨床データを用いたマルチモーダルデータを活用し、主要心血管有害イベントを引き起こすリスクの高い患者及び病変を同定する AI プログラムを開発します。

【研究の方法】
この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。LRP 試験で収集されたデータから患者さんの個人情報を除いたデータを作成して行う研究です。本研究では、直接患者さんに薬や治療により新たに介入を行うことはなく、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。
AI モデルの開発は、当院入院棟 B13 階(東京大学ニプロ研究開発センター)にある研究室で行われ、患者さんの個人情報が除かれたデータのみで開発を行います。データは当院の施設内のみでの取り扱いとなります。

【個人情報の保護】
この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏洩することのないよう、慎重に取り扱う必要があります。患者さんの情報・データ等は、患者 ID 等の個人情報を削り、代わりに新たに符号をつけ、どなたのものかわからないようにした上で、当研

究室において小寺聡(管理責任者)が、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコン及び外付けHDDで厳重に保管します。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会等にて発表されます。研究に際して、ニプロ株式会社、Infraredx社より、製品開発に向けたアドバイスを頂く可能性があります。患者さんは本研究により得られた知的財産権を有さないものとします。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。

その他、ご不明な点がありましたら、研究事務局にお尋ねください。

この研究に関する費用は、ニプロ株式会社から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、患者さんへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

年　月

【問い合わせ先】
連絡担当者：小寺　聡　(こでら　さとし)
〒113-0033　東京都文京区本郷7-3-1
東京大学医学部附属病院　循環器内科
電話：03-3815-5411（内線 37159）
e-mail : katsushikas-int@h.u-tokyo.ac.jp